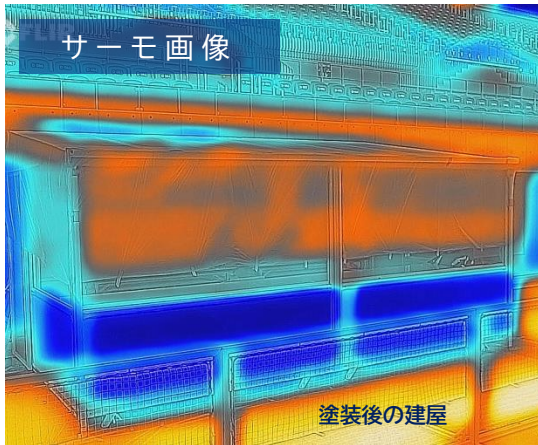


大井ホッケー場の審判建屋にアドグリーンコート！

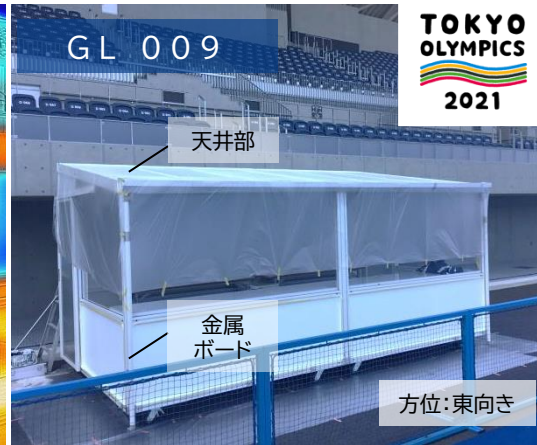
2021年 東京オリンピック ホッケー種目会場:大井競技場審判建屋

サーモ画像



塗装後の建屋

GL 009



天井部

金属
ボード

方位:東向き

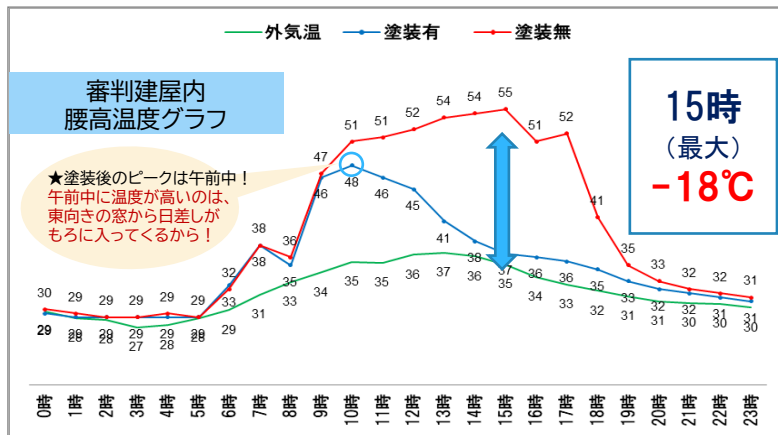
TOKYO
OLYMPICS
2021

アドグリーン通信
Adgreencoat

『暑いのは選手だけじゃない！』 審判建屋にも遮熱塗装への試みが！

2021年へ開催が延期となっている東京オリンピックに向け、遮熱塗装のテスト施工が始まった。場所はホッケー種目の会場となっている大井ホッケー場。オリンピック競技委員立ち合いの下、審判建屋の天井と側面金属ボードにアドグリーンコートが塗装された。塗装前の建屋内はエアコンこそ設置されているが、12時を過ぎると空調ではどうにもならない暑さが立ちこめるという。はたして遮熱塗装で建屋内(腰高)を涼しく出来るのか!?未塗装の建屋と比較を行った。

検証結果



令和二年八月五日、この日東京都の最高気温三十四度、平均湿度七十六％。梅雨明けの炎天下となった。建材は屋根が透明のポリカーボネート、側面ボード部分は金属からなる。効果を発揮したのは、遮熱塗料アドグリーンコートを塗装した直後だった。現場では画像で見て取れるように、熱を持った建材から温度が、「すっ」と引いていくのが体感された。(画像 左上:サームカメラ)

脅威の-18℃を記録

とは言え、炎天下の東京だ。遮熱塗料の機能性が十分に発揮されるのだろうか。建屋内(腰高付近)に温度計測器を設置し数日間測定を試みた。すると、十時〜十七時の時間帯で効果が十分発揮されることわかった。特に暑さのピークとなる十五時台で最大十八度の温度抑制効果を記録した。来年の夏は審判にとっても優しいオリンピックとなりそうだ。

炎天下の仮設建屋で効果のほどは

?

第1弾

インドの空母に塗られています！



ロシアから売却されたインドの空母は艦橋部の暑さ対策がされていなかったとか...日中過酷な日差しに晒されるところには遮熱塗料が効果的！

空母ヴィクラマーディティヤ

【新企画】こんなところに!?

アドグリーンコート

Adgreencoat

